

2018年11月30日

報道関係各位

株式会社バルクホールディングス
名証セントレックス 2467**当社子会社 SCH が『Cybertech Tokyo 2018』(2018/11/29-30) に出展しました。**

当社子会社の Strategic Cyber Holdings LLC (以下「SCH」) が、共同事業パートナーであるイスラエルのサイバージム社とともに、2018年11月29日(木)～30日(金)に開催されたイスラエル発の国際的サイバーセキュリティイベント『Cybertech Tokyo 2018※』に『CYBERGYM』として出展しました。

このイベントには、サイバージム社 CEO のオフィール・ハソンも出席し、サイバーセキュリティ上の諸課題に取り組む国内企業・団体等のみなさまに対して、イスラエル、米国、日本、ヨーロッパ等の CYBERGYM 拠点・ネットワークを通じたグローバルサポート体制や最先端のサイバーセキュリティ・ディフェンスソリューション等をご紹介します。

また、SCH のボードメンバーでもあるイスラエル電力公社 CISO (Chief Information Security Officer) ・サイバージム社 Chairman of Steering Committee の Yosi Shneck 氏が、『危機管理』と題して講演しました。

なお、イベント会場や『CYBERGYM』ブースの様子につきましては、別途お知らせします。

SCH は、サイバーセキュリティトレーニング施設として、コマーシャルアリーナ『CYBERGYM NYC』(米国 NY) を 2018 年 7 月に、ハイブリッドアリーナ『CYBERGYM TOKYO』(港区赤坂) を同 8 月にオープンし、サイバージム社との連携により実践的かつ体系的なトレーニングを提供しております。

※「Cybertech」について

Cybertech は、主にサイバーセキュリティに関する新たなイノベーションとソリューションの情報共有を通じて、ネットワーキングの構築とアライアンス強化の場を提供するためにイスラエルでスタートした国際イベントであり、日本では、2017 年の初開催に続き、2 回目の開催となります。なお、『Cybertech Tokyo 2018』では、世界有数のサイバー先進国であるイスラエルの、産・官・学、そして軍をも組み込んだ独特のエコシステムとそこから生まれたイノベーションの数々が紹介されております。また、2020 年へ向けてサイバーセキュリティの一層の強化を喫緊の課題とする日本の政策、そして IoT や重要インフラセキュリティ、投資機会などについて幅広く議論され、日本・イスラエルによる情報交流と一層の協力関係強化を模索する場となっております。



「Cybertech Tokyo 2018 公式サイト」

<https://tokyo.cybertechconference.com/ja>



<https://www.cybergym.com/nyc/>



<https://www.cybergym.com/ja/>

以上

報道関係者様お問合せ先

■ 株式会社バルクホールディングス <http://www.vlcholdings.com/>
経営企画室 TEL : 03-5649-2500 FAX : 03-5649-2710